

# 衆議院地方創生に関する特別委員会ニュース

平成28.4.15 第190回国会第8号

4月15日（金）、第8回の委員会が開かれました。

1 平成28年（2016年）熊本地震により亡くなられた方々に対し、黙祷をささげました。

## 2 理事の補欠選任

・理事の補欠選任を行いました。

理事 山口 俊一君（自民）（理事福井照君去る3月24日委員辞任につきその補欠）

## 3 地方創生の総合的対策に関する件

・石破国務大臣、伊東農林水産副大臣、牧島内閣府大臣政務官、星野経済産業大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

### 山田賢司君（自民）

- ・企業の地方移転を促進するためには、地方拠点強化税制では不十分であり、地方の法人税を東京より大幅に低くするなど、強力なインセンティブを設けるべきと考えるが、大臣の見解を伺いたい。
- ・文化、スポーツ、観光を活用して地方創生に取り組むことについて、大臣の見解を伺いたい。

### 吉良州司君（民進）

- ・地方創生を成長戦略の一手段とすべきではないと考えるが、地方創生と成長戦略との関係について、大臣の見解を伺いたい。
- ・これからの地域においては、GDPに反映されない物々交換のような地域住民のつながりが重要な要素となると考えるが、大臣の見解を伺いたい。
- ・地方創生のためには地方へ人材を還流させる取組が重要であると考えているが、大臣の見解を伺いたい。

### 宮崎岳志君（民進）

- ・平成28年（2016年）熊本地震の被災地域が結果として衰退につながるおそれがあることを踏まえ、地方創生の立場から地域の復興に尽力することについて、大臣の決意を伺いたい。
- ・林業のための人工林の主伐サイクルの現状を踏まえ、天然林の割合を増やす等、森林全体の在り方に関して再考する必要があると考えるが、今後の取組方針について、伊東農林水産副大臣の見解を伺いたい。
- ・バイオマス燃料発電や中小水力発電等再生可能エネルギー

ギーでの発電に、地方創生の観点からどのような考えで取り組んでいくのかについて、牧島内閣府大臣政務官の見解を伺いたい。

### 宮本岳志君（共産）

- ・三位一体改革は、地方自治体の自由度を高めるどころか、より一層地方の財政難をもたらしたと考えるが、大臣の見解を伺いたい。
- ・地方創生を推進するに当たり、まずは地方自治体が自主的な取組を実施するための財政基盤の整備が求められていると考えるが、大臣の見解を伺いたい。

### 椎木保君（おおさか）

- ・地方創生カレッジと自治大学校の設立趣旨の違い及びカレッジの受講者として想定している対象者について、内閣府の見解を伺いたい。
- ・地域おこし協力隊員が、その活動期間後も、地域に居住・定着するための支援の枠組みが必要であると考えているが、現状及び今後の支援拡充の方向性について、総務省の見解を伺いたい。

**4 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律案(内閣提出第 52 号)  
国家戦略特別区域法の一部を改正する法律案(内閣提出第 53 号)**

- ・石破国務大臣(地方創生担当)から提案理由の説明を聴取しました。

**5 連合審査会開会に関する件**

- ・「国家戦略特別区域法の一部を改正する法律案(内閣提出第 53 号)」について、農林水産委員会と連合審査会を開会することに協議決定しました。